

佐賀大学  
海洋エネルギー研究所報告  
2024年度



# 目次

巻頭言 .....	1
活動経緯 .....	3
<b>セミナー・シンポジウム等報告 .....</b>	<b>4</b>
第 21 回 海洋エネルギーシンポジウム 2024 (OES2024) .....	4
令和 6 年度 共同利用・共同研究成果発表会.....	6
第 11 回 若手研究者のための海洋エネルギーに関する 国際プラットフォーム人材育成事業 2024.....	8
海洋エネルギーに関する合同研究セミナー.....	12
海洋エネルギーに関する国際セミナー2025.....	15
令和 6 年度 佐賀大学海洋エネルギー研究所成果発表会.....	16
<b>施設見学会 .....</b>	<b>18</b>
2024 年度 佐賀大学海洋エネルギー研究所 .....	18
オープンラボ .....	18
2024 年度見学会実績 .....	19
<b>組織 .....</b>	<b>20</b>
<b>業績集 .....</b>	<b>24</b>
学術論文 .....	25
国際会議 Proceedings .....	33
その他学会発表 .....	36
資料・解説・論説・研究報告等.....	43
新聞・テレビ .....	44

## 巻頭言

海洋エネルギー研究所・所長  
池上康之

本研究所は、昭和48年(1973年)に本学において上原春男先生が海洋温度差発電(Ocean Thermal Energy Conversion: OTEC)の研究を開始されて以来、半世紀にわたり、我が国における海洋エネルギー研究の発展を先導してまいりました。この歴史は、我が国における海洋エネルギー研究の基盤そのものであり、多くの研究者、関係機関、ならびに地域社会の皆様のご支援とご協力により築かれてきたものであります。

本研究所は現在、文部科学大臣より「海洋エネルギー創成と応用の先導的共同研究拠点」として認定されている、海洋エネルギー分野における我が国唯一の共同利用・共同研究拠点です。この認定は、本研究所が全国の研究者コミュニティに対して研究基盤を提供し、新たな学術領域の創成と発展を牽引する国家的中核拠点としての役割を担うことを意味しています。すなわち、本研究所は、我が国の海洋エネルギー研究の中核として、学術的発展のみならず、その成果の社会実装を見据えた研究を推進し、持続可能なエネルギー社会の実現に貢献する責務を担っています。

近年、カーボンニュートラルの実現に向けた世界的な取り組みが加速する中、海洋エネルギーは、安定性と持続可能性を兼ね備えた基盤的再生可能エネルギーとして、その重要性が急速に高まっています。特に海洋温度差発電をはじめとする海洋エネルギーは、島嶼地域や沿岸地域において、エネルギーのみならず、水資源、食料生産、環境保全などを統合的に支える基盤技術として、持続可能な社会の構築に大きく貢献する可能性を有しています。このような背景のもと、本研究所は、海洋エネルギー分野における基礎研究から実証研究、さらには社会実装を見据えた研究開発までを一体的に推進し、我が国のみならず世界の持続可能な発展に貢献することを使命としています。

共同利用・共同研究拠点としての本研究所の本質的役割は、大学や研究機関の枠を超え、全国および世界の研究者が集い、共同研究を通じて新たな知を創造する「知の中核拠点」として機能することにあります。本研究所は、国内研究者に対する研究基盤の提供にとどまらず、国際共同研究の推進を通じて、海洋エネルギー分野における知の創造と統合を主導する役割を担っています。すなわち、本研究所は、我が国における海洋エネルギー研究の中核であると同時に、世界に開かれた国際的研究拠点としての機能を強化しつつあります。

特に本研究所は、海洋エネルギー分野における「知の世界展開」の中核拠点として、我が

国で培われた先導的研究成果を世界へと発信するとともに、国際共同研究を通じて新たな知の創造を推進しています。海洋エネルギーは、気候変動対策、エネルギー安全保障、島嶼地域の持続可能な発展といった地球規模の課題解決に貢献する重要な技術であり、本研究所は、共同利用・共同研究拠点として、これらの課題に対する学術的および技術的解決策の創出を主導する役割を果たすことを目指しています。

さらに本研究所は、研究拠点としての機能にとどまらず、次世代を担う研究者の育成、国際的研究ネットワークの形成、ならびに研究成果の社会実装を通じて、海洋エネルギー分野の持続的発展に貢献しています。本研究所において創出される知は、我が国の科学技術の発展のみならず、世界の持続可能な未来の構築に寄与するものであり、本研究所は、その中核拠点としての役割を果たすべく、今後も研究活動を推進してまいります。

本報告書は、令和 6 年度における本研究所の研究活動および共同利用・共同研究拠点としての活動成果を取りまとめたものです。本研究所において推進された各種研究および共同研究の成果は、海洋エネルギー分野の学術的発展に寄与するとともに、その社会実装に向けた重要な基盤を形成するものです。

今後、本研究所は、海洋エネルギー分野における我が国唯一の共同利用・共同研究拠点としての責務を自覚し、その機能をさらに強化するとともに、世界の海洋エネルギー研究を先導する国際的中核拠点として、「知の世界展開」を推進し、持続可能な未来社会の実現に貢献してまいります。

関係各位におかれましては、引き続き、本研究所の活動に対し格別のご理解とご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 活動経緯

期 日	行 事	会 場
2024. 7. 20	オープンラボ	海洋エネルギー研究所
2024. 9. 11	第 21 回 海洋エネルギーシンポジウム 2024	佐賀大学・本庄キャンパス 国際環境科学セミナー室、オンライン
2024. 9. 12	令和 6 年度 共同利用・共同研究成果発表会	佐賀大学・本庄キャンパス 国際環境科学セミナー室、オンライン
2024. 11. 25- 30	第 11 回 若手研究者のための海洋エネルギーに関する国際プラットフォーム人材育成事業 2024	佐賀大学・海洋エネルギー研究所伊万里サテライト他、オンライン
2024. 12. 16- 17	海洋エネルギーに関する合同研究セミナー	佐賀大学・TKP 博多駅筑紫ロビネスセンター
2025. 3. 10	海洋エネルギーに関する国際セミナー2025	佐賀大学・本庄キャンパス 国際環境科学セミナー室、オンライン
2025. 3. 11	令和 6 年度 佐賀大学海洋エネルギー研究所成果発表会	佐賀大学・本庄キャンパス 国際環境科学セミナー室、オンライン

## セミナー・シンポジウム等報告

### 第 21 回 海洋エネルギーシンポジウム 2024 (OES2024)

日付：2024 年 9 月 11 日 10:00～16:55

会場：佐賀大学・本庄キャンパス 国際環境科学セミナー室、オンライン（ハイブリッド）

海洋エネルギー研究所は、去る 2024 年 9 月 11 日に第 21 回海洋エネルギーシンポジウム (OES2024) を佐賀大学 理工学部 8 号館 5 階 国際環境科学セミナー室で開催しました。本年は、Web オンライン会議を併用して実施しました。シンポジウムでは、2 件の基調講演、9 件の招待講演が行われました。参加者は 75 名（学内 46 名、学外 29 名）でした。今年度は、経塚 雄策 氏（長崎大学）と多部田 茂 氏（東京大学）に基調講演を依頼しました。経塚 雄策 氏から「潮流発電の現状と今後の課題」の題目で、近年の海洋再生可能エネルギーの状況について紹介があり、国内外における潮流発電の様々なプロジェクト等についても説明されました。多部田 茂 氏から「海洋温度差発電放流水の環境影響と利用」の題目で、海洋温度差発電放流水の環境影響の数値シミュレーションによる影響予測について紹介があり、放流水のサンゴ白化抑制への利用等の取り組みについても説明されました。

#### プログラム

10:00-10:05 開会挨拶 池上 康之 所長

#### <基調講演>

10:05-11:05 潮流発電の現状と今後の課題  
経塚 雄策 氏（長崎大学）

11:05-12:05 海洋温度差発電放流水の環境影響と利用  
多部田 茂 氏（東京大学）

12:05-13:30 昼食

#### <招待講演>

13:30-13:50 スマートブイ用水平軸潮流タービンの開発  
山田 玲子 氏（長崎大学）

13:50-14:10 物理モデルに基づく疎らな固有直交分解を用いた波力発電用衝動タービンの逆設計に向けた基礎研究  
村岡 伸亮 氏（埼玉大学）

14:10-14:30 洋上浮体型マルチロータ風車に関する風洞実験  
渡邊 康一 氏（九州大学）

- 14:30-14:50 計測誤差を 1/5 以下にできる洋上風況観測浮体ブイ向け低動揺プラットフォーム開発  
谷口 友基 氏 (大阪公立大学)
- 14:50-15:10 Comparative Study of the IEA 15MW Reference Wind Turbine:  
Numerical Simulation against Wave Tank Test  
Liu Yingyi 氏 (九州大学)
- 15:10-15:30 休憩
- 15:30-15:50 海洋深層水のカスケード利用に関する研究—アルミナ微粒子を利用した冷房システムの伝熱性能評価—  
松田 昇一 氏 (琉球大学)
- 15:50-16:10 海洋温度差発電向けプレート式熱交換器の伝熱面形状最適化  
安永 健 氏 (大阪電気通信大学)
- 16:10-16:30 水素吸蔵合金と潜熱蓄熱材を用いた水素貯蔵容器の特性  
田中 誠一 氏 (明石工業高等専門学校)
- 16:30-16:50 亜熱帯海洋生物の有用代謝活性物質の探索—酸化ストレス制御物質の評価—  
平良 淳誠 氏 (沖縄工業高等専門学校)
- 16:50-16:55 閉会挨拶 今井 康貴 副所長

## 令和6年度 共同利用・共同研究成果発表会

日付：2024年9月12日 9:00～11:45

会場：佐賀大学・本庄キャンパス 国際環境科学セミナー室、オンライン（ハイブリッド）

海洋エネルギー研究所は、去る2024年9月12日、令和6年度共同利用・共同研究成果発表会を佐賀大学 理工学部 8号館5階 国際環境科学セミナー室で開催しました。本年は、Web オンライン会議を併用して実施しました。共同利用・共同研究成果発表会は、当研究所共同利用・共同研究課題に採択された国内外の研究者による研究成果発表会です。今年度は、7件の研究成果についての成果報告がありました。発表会では、海洋温度差発電、波力発電、潮流発電、洋上風力発電の主要4分野の他、関連技術として沖ノ鳥島周辺海域における海洋調査等の幅広い課題について活発な議論が行われました。参加者は59名（学内36名、学外23名）でした。

発表会の講演の中から成果が顕著なものを選考し、「優秀研究発表賞」を選出しました。

### プログラム

9:00-9:05	開会挨拶	池上 康之 所長
9:05-9:25	沖ノ鳥島周辺海域における海洋調査	有吉 将希 氏（水産大学校）
9:25-9:45	小学校における海洋エネルギー学習を取り入れた授業実践	小熊 良一 氏（群馬大学）
9:45-10:05	Numerical and the Dimensional Analysis of Curved Convective Boundary Layers Outside a Horizontal Cylinder	Zhengping Ma 氏（大連理工大学）
10:05-10:25	休憩	
10:25-10:45	翼まわりのポテンシャル流れ	鈴木 正己 氏（琉球大学）
10:45-11:05	揺動する抗力型垂直軸風車のためのOpenFOAMの移動メッシュライブラリの作成	葛西 昭治 氏（弘前大学）

- 11:05-11:25 Numerical Study on the Effects of Gap Length and Breakwater  
Scale Factor on the Floating OWC-Breakwater  
Mohd Rosdzimin Abdul Rahman 氏  
(Universiti Pertahanan Nasional Malaysia)
- 11:25-11:45 自律高空帆走発電の紹介  
比江島 慎二 氏 (岡山大学)
- 11:45-11:50 閉会挨拶  
吉田 茂雄 副所長

## 第 11 回 若手研究者のための海洋エネルギーに関する 国際プラットフォーム人材育成事業 2024

日付：2024 年 11 月 25-30 日

会場：佐賀大学・海洋エネルギー研究所伊万里サテライト他、オンライン（ハイブリッド）

海洋エネルギーに関する国際プラットフォーム人材育成事業は、海洋エネルギー研究を行う若手研究者の研究能力向上と学术交流の推進を目的として、日本国内および海外から参加者を募り、毎年開催しています。本年は、さくらサイエンスプログラムの支援を受け、2024 年 11 月 25 日から 11 月 30 日の 6 日間、対面と Special Lectures のみハイブリッドで開催しました。アイルランド、アメリカ、インド、インドネシア、オランダ、タイ、ブラジル、マレーシアの 8 カ国の大学から、計 12 名を招へいし、若手研究者のための海洋エネルギーに関する国際プラットフォーム人材育成事業を行いました。今回は 3 件の Special Lectures に加え、14 名の若手研究者の研究発表会を実施しました。発表後に交流時間を設け、次世代を担う海洋エネルギーの若手研究者の人脈形成および本研究所の共同利用を促進する協議を実施しました。また、最優秀プレゼンテーション賞の授賞式と修了式を行いました。

### プログラム

November 25 (Mon.)

15:45-17:30 IOES Facility Tour

November 26 (Tue.)

8:50-9:00 Opening Ceremony Prof. Yasuyuki Ikegami (Director of IOES)

Special Lectures

9:00-9:50 Advanced Tidal Stream Energy (Tentative)

Prof. Patxi Garcia Novo Nagasaki University

9:50-10:00 Coffee Break

10:00-10:50 Advanced Offshore Wind Turbine (Tentative)

Prof. Shigeo Yoshida IOES

10:50-11:00 Coffee Break

11:00-11:50 Advanced Deep Ocean Water Applications (Tentative)

Prof. Masayuki Takahashi University of Tokyo

11:50-13:00 Lunch

Session: Presentations by Young Researchers 1

- 13:00-13:25 YR-01: Sustainable Ocean Profiling System using Ocean Thermal Energy  
Anand Kishor, S. National Institute of Ocean  
Muthukumaravel, C. Balaji Technology (NIOT),  
Indian Institute of Technology  
Madras (IITM)
- 13:25-13:50 YR-02: Passive Tuned Mass Damper for Suppressing Vibration in Floating Wind Turbine  
Amiya Pandit, Sharath University College Dublin  
Srinivasamurthy
- 13:50-14:00 Coffee Break
- 14:00-14:25 YR-03: Simulating Wave Power with a WEC that Changes Shape  
Murphy Gay University of Michigan
- 14:25-14:50 YR-04: Design Optimization of a Diffuser Augmented, Dual-Rotor Hydrokinetic Turbine for Energy Conversion in Currents  
Andrew Walz, Craig Hill, University of Minnesota -  
Chantel Niebuhr Duluth
- 14:50-15:00 Coffee Break
- 15:00-15:25 YR-05: Renewable Energy Solutions: Enhancing Marine Life Growth by Optimizing Sunlight Penetration Using Fibre Optic Daylighting System  
Sabrina Binti Mohd Farid, Siti International Islamic  
Nurul Fatimah Binti Azahan, University Malaysia (IIUM)  
Siti Nurfatinah Mohd Asseri,  
Nur Aida Syahmina Noorbahrin
- 15:25-15:50 YR-06: Dynamics Simulation of a Multi-pass Wind Turbine Drivetrain  
Geordie Goodall, Sharath Saga University  
Srinivasamurthy, Shigeo Yoshida

November 27 (Wed.)

Session: Presentations by Young Researchers 2

- 9:00-9:25 YR-07: Parametric Analysis of Blade Geometry for the Performance Assessment of a Vertical Axis Autorotation Current Turbine (VAACT)

- Rodrigo Batista Soares, Antonio Federal University of Rio de  
Carlos Fernandes, Joel Sena Janeiro (LOC-COPPE/UFRJ)  
Sales Junior
- 9:25-9:50 YR-08: Utilizing Ocean Wave Energy: Innovative Solutions for Sustainable Tourism in Raja Ampat Using Floating Docks  
Fadilla Ayskha Dyrasanya Darma Persada University  
Anindya, Rizky Irvana,  
Franciscus Delon, Adhitya Dwi  
Saputro
- 9:50-10:00 Coffee Break
- 10:00-10:25 YR-09: The Effects of Low Temperature on Biochemical Properties and Bioactivity of Selected Malaysian Seaweed Species  
Ong Kuan Hung, Kishneth University of Malaya  
Palaniveloo, Teo Swee Sen, Shin  
Hirayama, Phang Siew Moi
- 10:25-10:50 YR-10: Experimental Investigation of the Oyster Farming Pole Arrangement Patterns to Analyze the Efficiency of Reducing Wave Energy that Impacts Erosion in the Coastal Area and Wave Energy Conversion into Electricity  
Manassanan Namman, Duangrudee King Mongkut's University of  
Kositgittiwong Kongkitkul Technology Thonburi
- 10:50-11:00 Coffee Break
- 11:00-11:25 YR-11: Application of Design and Optimization for Ocean Energy Applications  
Doddamani Hithaish, Abdus Osaka University  
Samad, Manbau Takao, Kentaro  
Yaji
- 11:25-11:50 YR-12: Dynamic Behaviour and Power Performance Assessment of a Novel Hybrid Floating Wind Turbine Platform Integrated with Wave Energy Converters  
Binoy Sebastian, Debabrata National Institute of  
Karmakar Technology Karnataka
- 11:50-12:00 Coffee Break
- 12:00-12:25 YR-13: Prediction of the Performance Reduction on the Vertical-Axis Tidal-Current Turbine Due to Surface Roughness When Operating in Tropical Seawater Environments

	Dendy Satrio, Soonseok Song, Bo Woo Nam, Mohammad Farid, Maktum Muharja, Siti Musabikha	Institut Teknologi Sepuluh Nopember
12:25-12:50	YR-14: Optimising Wave Energy Converter Arrays Using Polynomial Chaos Expansion and Smooth Particle Hydrodynamics	
	Avni Jain, Jian Tan, George Lavidas	Delft University of Technology (TU Delft)
12:50-13:00	Closing Remarks	Assoc. Prof. Yasutaka Imai (IOES)
13:00-14:00	Lunch	
14:00-15:00	General Discussions	

November 28 (Thu.)

9:30-11:00	Namura Shipbuilding Co., Ltd. Tour
11:30-13:00	Lunch
13:00-14:00	Best Presentation Award Ceremony

November 29 (Fri.)

9:30-11:00	Kitakyushu Next-Generation Energy Park Tour
------------	---

November 30 (Sat.)

5:30-6:00	Short Presentations by Young Researchers
6:00-6:10	Closing Ceremony

## 海洋エネルギーに関する合同研究セミナー

日付：2024年12月16、17日

会場：TKP博多駅筑紫ロビビジネスセンター

日韓の研究者における海洋エネルギー研究に関する学術交流と若手研究者の教育を目的として、海洋エネルギーに関する合同研究セミナーが毎年、開催されています。セミナーでは海洋エネルギーとその周辺技術が発表され、活発な討論が行われます。本年は佐賀大学が開催校となり2年ぶりに日本で対面開催されました。韓国海洋大学校（韓国）、木浦海洋大学校（韓国）、水産大学校（日本）、佐賀大学 IOES から計50名が参加し、10件の口頭発表、9件のポスター発表がありました。

### プログラム

Dec. 16

#### <Oral session 1>

- |             |  |                             |
|-------------|--|-----------------------------|
| 14:00-14:20 | Greetings  | (SAGA-U, Host)              |
| 14:20-14:40 | Optimization Method for Ocean Thermal Energy Conversion System<br>Deep Ocean Water Application | Takayuki HARAGUCHI (SAGA-U) |
| 14:40-15:00 | Oceanographic Survey for Installation of OTEC Plant in<br>Okinotorishima                       | Mamoru TAMEHIRA (NFU)       |
| 15:00-15:20 | Experimental Study on Flashback Control Techniques in Hydrogen-<br>Methane Premixed Flames     | Sung-Hwan YOUN (KMOU)       |

#### <Oral session 2>

- |             |   |  |
|-------------|---|--|
| 15:40-16:00 | Comparison of Cycle Characteristics for Single and DoubleStage<br>Reverse Rankine | Daisuke MUKAI (NFU)                      |
| 16:00-16:20 | Dynamics Simulation of a Multi-pass Wind Turbine<br>Drivetrain                    | Geordie Goodall, Martin Grayson (SAGA-U) |

- 16:20-16:40 Predictive Modeling and Experimental Analysis of Thermal Runaway in Lithium-Ion Batteries Under Thermal Abuse Condition  
Ju-Won PARK (KMOU)
- 16:40-17:00 Optimization and Analysis of Ammonia-Fueled SOFC Hybrid Systems for Ships  
Jun-Seong KIM (KMOU)

Dec. 17

<Oral session 3>

- 9:00-9:10 Opening (SAGA-U, Host)
- 9:10-9:30 Study of Cooling system at Data Center Utilizing Deep Seawater  
Kouta MIHARA (NFU)
- 9:30-9:50 Hybrid Hot Spring Thermal Energy Conversion using Low GWP Working Fluid  
Atsuyoshi ETSUKAWA (SAGA-U)
- 9:50-10:10 Analysis of Nitrous Oxide Decomposition and Nitrogen Oxide Formation under Varying Reaction Conditions  
Su-Hyeon KIM (KMOU)

<Poster session>

- 10:30-11:30 Study of Power Generation System Utilizing Waste Heat from Seafood Processing Plant  
Yu YAMAGUCHI (NFU)
- Research on Hull Shape That Maximizes Efficiency of Spartype Wave Energy Converters  
Shuya KAYASHIMA (SAGA-U)
- Research on Number of Fabric Blades for Turbines Used in Wave Energy Converters  
Makoto EGASHIRA (SAGA-U)
- Research on Shape of Fabric Blades for Turbines Used in Wave Energy Converters  
Koki KUDO (SAGA-U)
- Development of Optimization Method for Offshore Wind Turbine Jacket Foundations  
Takahiro NAGATSU (SAGA-U)

Effects of Blade Coning/Pre-bending on Rotor Performance

Yuu MURAOKA (SAGA-U)

Research on Evaluation of Combined Use of Deep Sea Water with  
Ocean Thermal Energy Conversion at Its Core

Mei KOKUBO (SAGA-U)

Study on Flow Conditions Inside a PHE Heat Exchanger with Gas-  
liquid Two-phase Flow

Shodai NAGATA (SAGA-U)

Research on a Combined Model with Ocean Thermal Energy Conversion  
for Submarine Rare Earth Development

Tetsuya HONDA (SAGA-U)

11:30-11:40

Closing

(SAGA-U, Host)

## 海洋エネルギーに関する国際セミナー2025

日付：2025年3月10日 13:00～16:30

会場：佐賀大学・本庄キャンパス 国際環境科学セミナー室、オンライン（ハイブリッド）

海洋エネルギーに関する国際セミナー2025 (International Seminar on Ocean Energy 2025) が3月10日に、佐賀大学・本庄キャンパス 国際環境科学セミナー室とオンラインで開催されました。ブラジル Universidade Federal Rio de Janeiro (UFR) の Prof. Alexandre Teixeira de Pinho Alho にブラジルにおける OTEC の現在の研究と課題について、インドネシア Instiut Teknologi Sepuluh Nopember (ITS) の Prof. Dendy Satrio に潮流エネルギー技術の開発状況とインドネシアの導入取り組みについて、エジプト Future University in Egypt (FUE) の Prof. Amr Mohamed Metwally Ismaiel に再生可能エネルギーシステムの革新についてご講演いただきました。

### プログラム

13:00-13:10 Opening Remarks

Prof. Yasuyuki Ikegami, IOES, Japan

13:10-14:10 The Potential of Ocean Thermal Energy Conversion (OTEC) in Brazil: Challenges and Current Research

Prof. Alexandre Teixeira de Pinho Alho,  
Universidade Federal Rio de Janeiro (UFR) (Brazil)

14:10-15:10 Indonesia, Development Status of Tidal Stream Energy Technology and Indonesia's Implementation Efforts

Prof. Dendy Satrio,  
Instiut Teknologi Sepuluh Nopember (ITS) (Indonesia)

15:10-15:20 Break Time

15:20-16:20 Innovations in Renewable Energy Systems

Prof. Amr Mohamed Metwally Ismaiel,  
Future University in Egypt (FUE) (Egpyy)

16:20-16:30 Closing

Prof. Shigeo Yoshida, IOES, Japan

## 令和6年度 佐賀大学海洋エネルギー研究所成果発表会

日付：2024年3月11日 9:00～14:10

会場：佐賀大学・本庄キャンパス 国際環境科学セミナー室、オンライン（ハイブリッド）

2024年3月11日、令和6年度成果発表会がオンラインで開催されました。昨年に引き続き、今回も専任・特任の教員の成果発表が行われました。海洋熱エネルギー部門から3件、海洋流体エネルギー部門から6件、海水資源部門から5件で、合計発表件数は14件でした。

### プログラム：

9:00-9:15	開会挨拶	池上康之，教授，所長
	温度差エネルギーシステム分野	
9:15-9:30	池上康之	
9:30-9:45	森崎敬史	
	熱エネルギー変換基盤分野	
9:45-10:00	有馬博史	
	波浪エネルギーシステム分野	
10:00-10:15	今井康貴	
10:15-10:30	永田修一	
10:30-10:45	休憩	
	潮流・海流エネルギーシステム分野	
10:45-11:00	木上洋一	
11:00-11:15	鶴若菜	
	洋上風力エネルギーシステム分野	
11:15-11:30	吉田茂雄	
11:30-11:45	SRINIVASAMURTHY Sharath	
	海洋エネルギー利用総合分野	
11:45-12:00	松田吉隆	
12:00-13:00	休憩	
13:00-13:15	光武雄一	
	海洋利用生物化学資源創出分野	
13:15-13:30	徳留嘉寛	
13:30-13:45	出村幹英	
	海洋深層水利用分野	

13:45-14:00 鹿熊信一郎

14:00-14:10 閉会挨拶

吉田茂雄, 教授, 副所長

## 施設見学会

### 2024 年度 佐賀大学海洋エネルギー研究所 オープンラボ

日付：2024 年 7 月 20 日 10:00～15:00

会場：海洋エネルギー研究所

佐賀大学海洋エネルギー研究所は、2024 年 7 月 20 日（土）にオープンラボを開催し、合計 176 名の参加がありました。当日は第 9 回全国海洋エネルギー絵葉書コンテスト（テーマ：私の海とエネルギーと夢）の表彰式も実施されました。絵葉書コンテストには全国から 237 作品の応募があり（中学生の部：36 作品、小学生高学年の部：140 作品、小学生低学年の部：60 作品、その他 1 作品）、佐賀大学芸術地域デザイン学部 中村隆敏教授の審査により優秀作品が選出されました。今回から特別賞として伊万里市長賞、沖縄県久米島町長賞が設けられています。

#### 開催内容

1. 海洋エネルギー研究所紹介
2. 施設紹介
3. 実演 海洋温度差発電（模型）
4. 公開講座（4 分野）
5. 海洋エネルギークイズ
6. 科学教室「電気ってどうやって作るの？」（自転車発電 他）
7. 折り紙・飛行コンテスト
8. 潜水艦ラジコンレース
9. 第 9 回全国海エネ絵はがきコンテスト：テーマ「私の海とエネルギーと夢」作品展示、優秀作品表彰

#### 公開講座

- |                |          |
|----------------|----------|
| 1. 海洋温度差発電への挑戦 | 池上康之 教授  |
| 2. 波力発電への挑戦    | 今井康貴 准教授 |
| 3. 潮流発電への挑戦    | 木上洋一 教授  |
| 4. 洋上風力発電への挑戦  | 吉田茂雄 教授  |

## 2024 年度見学会実績

海洋エネルギー研究所伊万里サテライト（実験施設）では、研究成果の公開およびエネルギー環境教育の推進を目的として、実験施設の一般公開を行っています。見学は研究教育の都合上、毎週祝祭日を除く月曜日と火曜日の 2 日間、午後 1 時半から午後 3 時半まで受け入れています。見学会は約 1 時間半のコースで、教職員が館内を案内します。また、見学者にはパンフレットを配布し、詳細な情報を提供しています。

### 見学者内訳

所属	人数（うち外国人）
大学・研究機関	42 (0)
共同研究機関	0 (0)
海外の大学・研究機関	15 (15)
行政・政府	49 (0)
財団・協会	44 (0)
民間	132 (1)
小中高等学校関係	192 (0)
メディア	0 (0)
一般	2 (0)
オープンラボ	226 (38)
その他	29 (0)
合計（うち外国人）	731 (54)

海外からの訪問者 54 名でした。

## 組織

氏名	職名	備考
池上 康之	教授	所長
吉田 茂雄	教授	副所長
今井 康貴	准教授	副所長
木上 洋一	教授	
徳留 嘉寛	教授	
光武 雄一	教授	
有馬 博史	准教授	
出村 幹英	准教授	
松田 吉隆	准教授	
村上 天元	准教授	
SRINIVASAMURTHY Sharath	助教	
鶴 若菜	助教	2024. 10. 1～准教授
森崎 敬史	助教	
鹿熊 信一郎	特任教授（非常勤）	
中岡 勉	特任教授（非常勤）	
永田 修一	特任教授（非常勤）	
海野 雅司	教授（併任）	（理工学部）
大津 康德	教授（併任）	（理工学部）
大渡 啓介	教授（併任）	（理工学部）
奥村 浩	教授（併任）	（理工学部）
檉澤 秀木	教授（併任）	（経済学部）
嘉数 誠	教授（併任）	（理工学部）

氏名	職名	備考
後藤 聡	教授（併任）	（理工学部）
田中 宗浩	教授（併任）	（農学部）
中村 隆敏	教授（併任）	（教育学部）
萩原 世也	教授（併任）	（理工学部）
塩見 憲正	准教授（併任）	（理工学部）
三島 悠一郎	講師（併任）	（理工学部）
北垣 浩志	教授（併任）	（農学部） 2025. 1. 1～
小島 昌一	教授（併任）	（理工学部） 2025. 1. 1～
古藤田 信博	教授（併任）	（農学部） 2025. 1. 1～
宗 伸明	教授（併任）	（農学部） 2025. 1. 1～
田中 徹	教授（併任）	（理工学部） 2025. 1. 1～
寺本 憲功	教授（併任）	（医学部） 2025. 1. 1～
富永 昌人	教授（併任）	（理工学部） 2025. 1. 1～
宮本 英揮	教授（併任）	（農学部） 2025. 1. 1～
和久屋 寛	教授（併任）	（教育学部） 2025. 1. 1～
大島 史洋	准教授（併任）	（理工学部） 2025. 1. 1～
川添 嘉徳	准教授（併任）	（附属アグリ創生教育研究センター） 2025. 1. 1～
木村 圭	准教授（併任）	（農学部） 2025. 1. 1～
木本 晃	准教授（併任）	（理工学部） 2025. 1. 1～
高島 千ヅル	准教授（併任）	（教育学部） 2025. 1. 1～
徳本 家康	准教授（併任）	（農学部） 2025. 1. 1～
福本 尚生	准教授（併任）	（理工学部） 2025. 1. 1～
堀谷 正樹	准教授（併任）	（農学部） 2025. 1. 1～

氏名	職名	備考
李 海峰	准教授（併任）	（理工学部） 2025. 1. 1～
吉田 和広	助教（併任）	（農学部） 2025. 1. 1～
浦田 和也	技術専門職員	
木塚 徳男	専門職	（研究推進課）
小川 望	主任	（研究推進課）
SAID AHMED Mohamed Fekry Abdelmaksoud	研究機関研究員	～2024. 11. 30
BORGES POSTERARI Jessica	研究機関研究員	2024. 7. 1～
BOTTINI Henny	産学官連携研究員	
FONTAINE Kevin Davy Erik	産学官連携研究員	
松岡 晃史	産学官連携研究員	
門出 政則	産学官連携研究員	
吉嶺 浩司	産学官連携研究員	
佐野 愛子	博士研究員	～2024. 9. 30
楠本 美幸	技能補佐員	
陣駒 徳明	技能補佐員	～2024. 4. 30、 2024. 12. 1～
長田 美千代	技能補佐員	
吉武 幸士郎	技能補佐員	
山下 利秀	技能補佐員	
橋口 正司	技術補佐員	
川崎 桜	事務補佐員	～2023. 4. 30、 2024. 11. 1～
川崎 康子	事務補佐員	
中村 美和子	事務補佐員	

氏名	職名	備考
横尾 恵美	事務補佐員	
中島 里奈	事務補佐員	
吉川 緑	事務補佐員	
堀 奈津子	事務補佐員	
杉山 佳子	事務補佐員	2024. 6. 1～

# 業 績 集

## 学術論文

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
O. Fukuda, W. L. Yeoh, K. Yoshida, N. Matsumoto, N. Yamaguchi, H. Okumura	Co-Thinking Device for Simultaneous Support of Human Cognitive and Physical Functions	IEEE Access	12	-	62317 - 62327	2024	4
O. Uchino, T. Sakai, I. Morino, T. Nagai, H. Okumura, Y. Jin, A. Ugajin, T. Nishizawa, A. Shimizu, T. Matsunaga, K. Arai	Decadal (2011-2020) stratospheric aerosol variability observed by lidar over Saga, Japan	Journal of Laser Radar Society of Japan	5	1	4-12	2024	4
M. Hayashi, T. Sumi, Y. Inooka, H. Hamatake, H. Kawakita, K. Ohto, S. Morisada	Effect of Particle-Substrate Interactions on Colloidal Layer Structure Prepared by Convective Self-Assembly Using Polyelectrolyte-Grafted Silica Particles	Langmuir	40	16	8493- 8502	2024	4
E. Machalska, M. Halat, T. Tani, T. Fujisawa, M. Unno, A. Kudelski, M. Baranska, G. Zaj 卜・	Why Does One Measure Resonance Raman Optical Activity? A Unique Case of Measurements under Strong Resonance versus Far-from-Resonance Conditions	The Journal of Physical Chemistry Letters	15	18	4913- 4919	2024	4
T. Eguchi, M. Yamada, W. L. Yeoh, H. Okumura, N. Yamaguchi, O. Fukuda	Extraction and Classification of Surface Color Information Using Selective LED Illumination and a Statistical Neural Network	IEEE Access	12		65606 - 65614	2024	5
S. Yoshida, H. Fuchiwaki, K. Matsuoka	Development of Individual Rotor Mutual Induction (IRMI) Method for Coaxial Counter-Rotating Rotor	Applied Sciences	14	11		2024	5
Y. Ohtsu, T. Uchida, R. Kuno, J. Schulze	Production of a high-density hydrogen plasma in a capacitively coupled RF discharge with a hollow cathode enclosed by magnets	Journal of Vacuum Science and Technology A: Vacuum, Surfaces and Films	42	3		2024	5

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
M. Demura, A. Honjo, S. Noma, N. Hayashi	A Simple 100-L-Scale And Long-Term Culture Of <i>Desmodesmus Communis</i> (Chlorophyceae) In Japan	Microbial Resources and Systematics	40		27-37	2024	6
T. Nagae, Y. Fujita, T. Tsuchida, T. Kamo, R. Seto, M. Hamada, H. Aoyama, A. Sato-Tomita, T. Fujisawa, T. Eki, Y. Miyanoiri, Y. Ito, T. Soeta, Y. Ukaji, M. Unno, M. Mishima, Y. Hirose	Green/red light-sensing mechanism in the chromatic acclimation photosensor	Science Advances	10	24		2024	6
S. Srinivasamurthy, S. Ishida, S. Yoshida	Investigation into the Potential Use of Damping Plates in a Spar-Type Floating Offshore Wind Turbine	Journal of Marine Science and Engineering	12	7	1071	2024	6
K. Tsukui, M. Suzuki, M. Amma, Y. Tokudome	Ionic composition of Shotokuseki extract alters cell differentiation and lipid metabolism in three-dimensional cultured human epidermis	Cytotechnology				2024	6
K. Ohto, H. Sadamatsu, T. Hanada, S. Morisada, H. Kawakita	Li-selective calix[4]arene with trialkyl-monoacetic acid groups: effect of three alkyl branches and t-octyl groups at p-position on selectivity for Li extraction	Journal of Inclusion Phenomena and Macrocyclic Chemistry	104	5, 6	185-197	2024	6
Y. Matsuda, H. Tokuda, T. Sugi, S. Goto, N. Egashira	Obstacle avoidance system for an object transportation robot based on shape measurement	International Journal of Innovative Computing, Information and Control	20	3	795-806	2024	6
J. B. Posterari, T. Waseda, T. Yasunaga, Y. Ikegami	Spatial and Temporal Variability of Ocean Thermal Energy Resource of the Pacific Islands	Energies	17	11	2766	2024	6

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
Y. Ohtsu, T. Tabaru, J. Schulze	Characteristics of a hybrid radio frequency capacitively and inductively coupled plasma using hydrogen gas	Journal of Vacuum Science and Technology B	42	4		2024	7
S. Furuno, T. Matsuoka, S. Morisada, K. Ohto, H. Kawakita, S. Nagamatsu	Decomposition of 1,4-dioxane in polyester wastewater by connected CSTRs of adsorption and photo-Fenton reaction	Journal of Water Process Engineering	64			2024	7
M. Kasu, Y. Otsubo, S. Sdoeung, M. Eguchi, N. C. Saha, T. Oishi, K. Sasaki, C. -H. Lin, J. Arima, K. Kawasaki, J. Hirabayashi	Microgrooves with low-index facets in halide vapor deposited (001) $\beta$ -Ga <sub>2</sub> O <sub>3</sub> : origin of reverse leakage current in Schottky barrier diodes observed by high-sensitive emission microscopy and synchrotron X-ray topography	Applied Physics Express	17	7		2024	7
木上洋一	ダクト付き潮流発電用タービンの研究開発-Ducted Turbine for Tidal Current Power Generation-特集 海洋再生可能エネルギー技術の展開	ターボ機械 Turbomachinery	52	7	394-401	2024	7
T. Sugi, Y. Matsuda, S. Goto, S. Toyota, T. Shiino, T. Kogure, S. Shirakawa	A Simple Method for Detecting the Heart Rate and Respiratory Rate during Two-Hour Nap using a Sheet-Shaped Body Vibrometer	Advanced Biomedical Engineering	13		246-256	2024	8
Y. Liu, Y. Mitsutake, M. Monde	Analytical Solution To The Two Dimensional Inverse Heat Conduction Problem In An Axisymmetric Cylindrical Coordinate System 軸対称円筒座標系 2次元熱伝導逆問題/解析解	International Journal of Thermal Sciences	206		10933-5	2024	8
M. A. Rushdi, S. Yoshida, K. Watanabe, Y. Ohya, A. Ismaiel	Deep Learning Approaches for Power Prediction in Wind-Solar Tower Systems	Energies	17	15		2024	8

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
N. C. Saha, T. Shiratsuchi, M. Eguchi, T. Oishi, M. Kasu	Dynamic switching operation of diamond MOSFETs with NO <sub>2</sub> p-type doping and Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> gate insulation and passivation	Journal of Vacuum Science and Technology B		42	5	2024	8
K. Arai, Y. Nakaoka, H. Okumura	Method for Landslide Area Detection Based on EfficientNetV2 with Optical Image Converted from SAR Image Using pix2pixHD with Spatial Attention Mechanism in Loss Function	Information	15	9		2024	8
M. Demura	New species and species diversity of Desmodesmus (Chlorophyceae, Chlorophyta) in Saga City, Japan	Scientific Reports	14	1	18980	2024	8
T. Kamo, T. Matsushita, M. Hamada, T. Fujisawa, T. Eki, M. Unno, Y. Hirose	Probing Bilin-Protein Interaction in the Protochromic Photocycle of Cyanobacteriochrome RcaE by Site-Directed Mutagenesis	Plant And Cell Physiology				2024	8
N. Ishizu, W. L. Yeoh, H. Okumura, O. Fukuda	The Effect of Communicating AI Confidence on Human Decision Making When Performing a Binary Decision Task	Applied Sciences	14	16		2024	8
M. H. Islam, T. Uchida, J. Schulze, Y. Ohtsu	Effect of multi-cusp magnetic fields to generate a high-density hydrogen plasma inside a low pressure H <sub>2</sub> cylindrical hollow cathode discharge	Vacuum	227			2024	9
N. A. M. Azhar, M. A. Jalani, M. R. A. Rahman, E. Ghazali, M. K. H. Samion, Y. Imai, M. R. Saad	Effect of Multiple Orifices of Wave Energy Converter Air Columns Towards Overall Turbine Output	Jurnal Kejuruteraan	36	5	2051-2062	2024	9
S. Kiyoki, S. Yoshida, M. A. Rushdi	Estimation of Hub Center Loads for Individual Pitch Control for Wind Turbines Based on Tower Loads and Machine Learning	Electronics	13	18		2024	9

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
F. A. Rahman, M. Takanayagi, T. Eguchi, W. L. Yeoh, N. Yamaguchi, H. Okumura, M. Tanaka, S. Inaba, O. Fukuda	Growth Monitoring of Greenhouse Tomatoes Based on Context Recognition	AgriEngineering	6	3	2043- 2056	2024	9
T. Morisaki, J. Ohara, T. Yasunaga, Y. Ikegami	Performance analysis of double-stage heat pump and refrigeration cycles	Applied Thermal Engineering	253		12373 2	2024	9
J. Tagawa, M. Demura, S. Noma	Salt-Reduced Fish Sauce Produced under Pressurized Carbon Dioxide Treatment Using <i>Sardinops melanostictus</i> , <i>Trachurus japonicus</i> , <i>Konosirus punctatus</i> , <i>Odontamblyopus lacepedii</i> , Their Collective Mixture, and Unused Fish Mixture	Foods	13	17		2024	9
Y. Saeki, E. Kato, Y. Tokudome	A Consideration On Infinite And Finite Dosing In Skin Permeation Using Reconstructed Models,	Skin Pharmacology and Physiology	37	(4- 6)	109- 115	2024	10
K. Miyazaki, T. Kikukawa, M. Unno, T. Fujisawa	Chromophore Structural Change during the Photocycle of a Light- Driven Cl <sup>-</sup> Pump from <i>Mastigocladopsis repens</i> : A Cryogenic Raman Study.	Journal of Physical Chemistry B	128	40	9692- 9698	2024	10
J. Adhikari, G. Pang, S. Morisada, H. Kawakita, K. Ohto, K. Inoue, M. Demura, S. Maeda, K. Nakamizo	Defatted microalgae <i>Haematococcus pluvialis</i> : A sustainable source for gold recovery	Journal of Environmental Chemical Engineering	12	5	11380 4	2024	10
T. Fujisawa, N. Tanaka, J. Tamogami, M. Unno	Retinal Chromophore Configuration in the O Intermediate of Sensory Rhodopsin II from <i>Natronomonas pharaonis</i>	Biochemistry	63	21	2714- 2717	2024	10

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
K. I. A. Kurniawan, H. Susanti, D. S. Rani, B. M. Harahap, E. A. Firmansyah, R. Ishizaki, M. Demura, T. Ahamed, R. Noguchi	Techno-economic analysis of biocrude, biogas, and fertilizer production from microalgae <i>Coelastrella striolata</i> cultivated in agroindustrial wastewater	Journal of Cleaner Production	477		14385 7	2024	10
H. Arima, M. Nishiguchi, S. Suehiro	Effect of the surface form of the herringbone aluminum plate in a plate heat exchanger on the boiling heat transfer performance of ammonia	Applied Thermal Engineering	256			2024	11
A. Elkodama, A. Abdellatif, S. Shaaban, M. A. Rushdi, S. Yoshida, A. Ismaiel	Investigation into the Yaw Control of a Twin-Rotor 10 MW Wind Turbine	Applied Sciences	14	21		2024	11
S. Hirayama, K. Urata, M. Kusumoto, Y. Ikegami	Producing Supersaturated Dissolved Oxygen Seawater by Photosynthesis of <i>Ulva</i> sp. and Its Applications	Aquaculture Research	2024	1	94115 16	2024	11
K. Tsukui, M. Suzuki, M. Amma, Y. Tokudome	Synergistic effect of cerium chloride and calcium chloride alters calcium signaling in keratinocytes to promote epidermal differentiation	Bioscience, Biotechnology, and Biochemistry	88(1 2)		1432- 1441	2024	11
S. Mizuno, M. Takabayashi, H. Makihara, K. Ogai, K. Tsukui, Y. Ito, T. Kawakami, Y. Hara, A. Fujita, Y. Tokudome, T. Akase, Y. Kato, T. Shimada, Y. Sai	Effect of changes in skin properties due to diabetes mellitus on the titration period of transdermal fentanyl: single-center retrospective study and diabetic animal model study	Journal of Pharmaceutical Health Care and Sciences	10	1		2024	12
M. A. Rushdi, S. Yoshida, C. Hu, T. N. Dief, A. E. Salem, M. M. Kamra	Efficient and accurate machine learning models for volume of fluid (VOF) simulation on uniform Cartesian mesh	Engineering Applications of Computational Fluid Mechanics		19	1-3	2025	1

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
Y. Tokudome, A. Sasaki	Influence of Radical Generation and Elimination on Sebum Production of Hamster Sebaceous Gland Cells	Life				2025	1
S. Kiyoki, S. Yoshida, M. A. Rushdi	Machine Learning-Based Prediction of 2 MW Wind Turbine Tower Loads During Power Production Based on Nacelle Behavior	Energies	18	1		2025	1
G. Pang, S. Morisada, H. Kawakita, K. Ohto, X. -M. Song	Mechanistic deduction of gallium(III) extraction using halogenated secondary amides: Spectroscopic interpretation	Separation and Purification Technology	352	-		2025	1
A. Pattarapisitporn, M. Demura, W. Klangpetch, S. Noma	Pectin Extraction from Citrus paradisi Using Pressurized CO <sub>2</sub> in Combination with Citric Acid and Citrate Buffer	Food and Bioprocess Technology	18		4600-4616	2025	1
T. Fukui, T. Hidane, M. Demura, T. Kimura, S. Morisada, K. Ohto, H. Kawakita	Preparation of a Porous Spherical Adsorbent by Oil-In-Water-In-Oil Emulsion Polymerization for Phycocyanin Adsorption	Solvent Extraction and Ion Exchange	43	1	45-61	2025	1
K. Ohto, H. Sadamatsu, B. K. Biswas, S. Morisada, H. Kawakita, K. Inoue	Recovery of Li Through Selective Adsorption on Two Types of Calix[4]arene Derived Adsorbents	Solvent Extraction and Ion Exchange	43	1	144-160	2025	1
Y. Priastomo, R. Higo, S. Morisada, H. Kawakita, K. Ohto, J. Jumina, R. Arianingrum	Synthesis of methylene crosslinked 25, 26, 27, 28-tetrahydroxycalix[4]arene resin loading metallic palladium {MC-[4]H-Pd(0)}- A candidate of solid-state hydrogen storage material	Vietnam Journal of Chemistry	63	4	615-619	2025	1
Y. Liu, Y. Mitsutake, M. Monde	Two-dimensional modeling on quasi-steady propagation behavior of wetting front after wetting delay during subcooled jet impingement quenching	International Journal of Heat and Mass Transfer	250		126650	2025	1

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
Y. Izutsu-Matsumoto, Y. Okano, H. Masaki, Y. Tokudome, T. Iwabuchi	Effect of low humidity on the barrier functions of keratinocytes in a reconstructed human epidermal model	International Journal of Cosmetic Science				2025	2
Y. Ohtsu, T. Tabaru, J. Schulze	Impact of inductively coupled plasma injection on capacitively coupled plasma with a ring-shaped hollow cathode using methane and hydrogen mixture gases	Vacuum	237			2025	2
K. Arai, Y. Nakaoka, H. Okumura	Method for Landslide Area Detection with RVI Data Which Indicates Base Soil Areas Changed from Vegetated Areas	Remote Sensing	17	4		2025	2
T. Morisaki, N. Nakashima, Y. Ikegami	Performance analysis of a hybrid hot spring thermal energy conversion system using self-supply water	Renewable Energy	239			2025	2
T. Hidane, H. Miyoshi, M. Demura, S. Morisada, K. Ohto, H. Kawakita	Separation of C-Phycocyanin from Spirulina sp. using the coupled processes of an ion-exchange resin-packed column and ultrafiltration module	Process Biochemistry	149		260-269	2025	2
N. Shishido, Y. Hayama, Y. Akinaga, S. Taketomi, M. Koganemaru, S. Hagihara, N. Miyazaki	Application of the Nonlinear Fracture Mechanics Parameter $\Delta T$ to Wire-liftoff Lifetime Estimation of Power Modules at Elevated Temperatures	Journal of Electronic Packaging	147		1-23	2025	3
H. B. Bingham, B. Joensen, R. W. Read, K. Nielsen, T. T. Tran, H. A. Said, T. Kelly, J. V. Ringwood, Y. Imai, J. V. D. Zanden, Y. -H. Yu, C. Eskilsson, A. A. Shiri	Benchmark study of the DTU OWC chamber with both two-way and one-way absorption	Journal Of Ocean Engineering and Marine Energy	11		761-782	2025	3

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
S. Srinivasamurthy, S. Yoshida, S. Watanabe	Comparative Study on Wave Elevations Downstream of Monopile- and Jacket-Mounted Offshore Wind Turbines	Journal of Marine Science and Engineering	13	4	661-661	2025	3
R. Miyoshi, Y. Okuda, R. Seto, T. Kamo, T. Fujisawa, T. Eki, Y. Hirose, M. Unno	Deprotonation at Ring B Is an Intrinsic Property of the Bilin Chromophore in Cyanobacteriochrome RcaE	Journal of Physical Chemistry B	129	11	2986-2991	2025	3
A. Oka, T. Yamamoto, H. Kawakita, K. Ohto, S. Morisada	Effect of electrostatic interaction between particle and substrate on the colloidal layer structure prepared by convective self-assembly	Advanced Powder Technology	36	3	10481-1	2025	3
N. Yamaguchi, H. Okumura, O. Fukuda, W. L. Yeoh, T. Satoh, R. Nakano, A. Sakamoto	Infant-Carrying Posture Determination Using RGB Camera and BlazePose	Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics	29	2	231-240	2025	3
K. Fontaine, T. Yasunaga, Y. Ikegami	Ocean thermal energy conversion net power maximization for the optimization of plate heat exchanger geometry	International Journal of Thermofluids				2025	3
H. Arima	Seawater Corrosion of the Anodized Al050 Aluminum Plate for Heat Exchangers	Metals				2025	3

### 国際会議 Proceedings

著者	題名	会議名	年	月
I. Nagano, Y. Mishima, H. Nakao, T. Hino	Elucidation of the existence form of line/cement-based binder in slurry	International Conference on Geo-Disasters and Construction Engineering (ICGCE 2024)	2024	6
H. Zhu, C. Hu, S. Yoshida	Modelling of a Floating-Type Hybrid Wind-Wave System with Oscillating Water Column Wave Energy Converters: A Study Towards Floater Motion Reduction	Journal of Physics: Conference Series	2024	6

著者	題名	会議名	年	月
Y. Matsuda, S. Eguchi, T. Sugi, S. Goto, T. Morisaki, T. Yasunaga, Y. Ikegami	Construction of a Simple Dynamic Model for STEC Plant Using Hybrid Cycle	Proceedings of SICE Annual Conference 2024	2024	8
Y. Matsuda, Y. Aoyagi, T. Sugi, S. Goto, T. Morisaki, T. Yasunaga, Y. Ikegami	Construction of a State Space Model with Warm Seawater Flow Rate Input for OTEC Plant Using Hybrid Cycle	Proceedings of SICE Annual Conference 2024	2024	8
Y. Matsuda, S. Harano, T. Sugi, S. Goto, T. Morisaki, T. Yasunaga, Y. Ikegami	Water Level Control of a Spray Flash Desalination System Using Model Predictive Control	Proceedings of SICE Annual Conference 2024	2024	8
Y. Nakaoka, K. Arai, H. Okumura, O. Fukuda, N. Yamaguchi, W. L. Yeoh	Disaster area detection based on YOLOv8 using SAR data	Proceedings of SPIE - The International Society for Optical Engineering	2024	9
T. Kawamoto, H. Okumura, O. Fukuda, N. Yamaguchi, W. L. Yeoh	Improvement of ALB data analysis method using machine learning for rescuer search in water rescue	Proceedings of SPIE - The International Society for Optical Engineering	2024	9
K. Oiwane, H. Okumura, O. Fukuda, N. Yamaguchi, W. L. Yeoh	Monitoring of ground deformation before and after an earthquake using interferometric SAR	Proceedings of SPIE - The International Society for Optical Engineering	2024	9
M. Uchida, H. Okumura, M. Tanaka, O. Fukuda, N. Yamaguchi, W. L. Yeoh	Monitoring of plant leaf growth based on 3D point cloud data	Proceedings of SPIE - The International Society for Optical Engineering	2024	9
Y. Kinoue, W. Tsuru, T. Murakami, M. Sakaguchi, N. Shiomi, M. Takao	Bidirectional Duct and Turbine System for Tidal Energy Conversion	7th Asian Offshore Wind, Wave and Tidal Energy Conference Series (AWTEC2024)	2024	10

著者	題名	会議名	年	月
W. Tsuru, T. Murakami, Y. Kinoue, N. Shiomi	Cavitation Limits In A Tidal Stream Turbine	7th Asian Offshore Wind, Wave and Tidal Energy Conference Series (AWTEC2024)	2024	10
N. Shiomi, Y. Kinoue, W. Tsuru	effect of outside geometry of ducted tidal power conversion system supporting bi directional flow on internal and external flow	7th Asian Offshore Wind, Wave and Tidal Energy Conference Series (AWTEC2024)	2024	10
K. Inoue, S. Okuhara, M. Takao, A. Alam, Y. Kinoue	Effect of Rotor Solidity on the Performance of a Counter-rotating Impulse Turbine for Wave Energy Conversion	7th Asian Offshore Wind, Wave and Tidal Energy Conference Series (AWTEC2024)	2024	10
S. Hakuuishi, S. Okuhara, M. Takao, A. Alam, Y. Kinoue	Experimental Study of a Counter-rotating Impulse Turbine for Wave Energy Conversion -Effect of Rotational Speed on the Performance	7th Asian Offshore Wind, Wave and Tidal Energy Conference Series (AWTEC2024)	2024	10
S. Kumagai, Y. Kinoue, K. Kawano, N. Shiomi, H. Maeda, M. Takao	Unsteady Characteristics of Pump System Driven by Bidirectional Impulse Turbine for Wave Energy Conversion	7th Asian Offshore Wind, Wave and Tidal Energy Conference Series (AWTEC2024)	2024	10
M. Eguchi, N. Yamaguchi, O. Fukuda, H. Okumura, W. L. Yeoh	Bicycle-based collision prevention system using pedestrian trajectory prediction with an iPhone	Proceedings - International Symposium on Computing and Networking Workshops, CANDARW	2024	11
N. Yamaguchi, O. Fukuda, H. Okumura, W. L. Yeoh, M. Tanaka	Estimating tomato plant leaf area in greenhouse environment using multiple RGB-D cameras	Proceedings - International Symposium on Computing and Networking Workshops, CANDARW	2024	11
R. Mutsu, K. Kishimoto, H. Okumura, W.L. Yeoh, O. Fukuda, M. Miura, S. Kimura, N. Yamaguchi	Machine learning prediction of drug dynamics in dasatinib	Proceedings - International Symposium on Computing and Networking Workshops, CANDARW	2024	11
M. H. Islam, Y. Ohtsu	Impact of like-pole-aligned hybrid MCMF on hydrogen plasma density inside a low-pressure RF driven CCP discharge with a hollow cathode	Proceedings of International Symposium on Dry Process (DPS)	2024	11

著者	題名	会議名	年	月
R. Wang, R. Kakizaki, Y. Matsuda, S. Goto, A. Oishi, T. Yamasaki, T. Sugi	Resting-State EEG Biomarkers for Early Diagnosis of Dementia	Extended Abstract of the 56th ISCIE International Symposium on Stochastic Systems Theory and Its Applications	2024	12
J. Y. Lee, T. Eguchi, N. Ishizu, T. Kawakami, W. L. Yeoh, H. Okumura, O. Fukuda	Development of Strawberry Harvest Support System Using Smart Glasses	2025 IEEE/SICE International Symposium on System Integration, SII 2025	2025	1
K. Tara, R. Wang, Y. Matsuda, S. Goto, A. Oishi, T. Yamasaki, T. Sugi	EEG-Based Power Spectral Analysis for AI-Driven Detection of Neurocognitive Disorders	Proceedings of The Thirtieth International Symposium on Artificial Life and Robotics (AROB-ISBC 2025)	2025	1
S. Srinivasamurthy, S. Ishida, T. Iwanaga, K. Yamaguchi, S. Yoshida	Experiment study on the skirting of a barge-type floating offshore wind turbine.	Proceedings of 15th International Conference on Renewable and Clean Energy (ICRCE 2025)	2025	2
T. Eguchi, W. L. Yeoh, H. Okumura, O. Fukuda	Extraction of color information array from RGB-NIR images enhanced by multispectral illumination and image classification by LLGMN	2025 IEEE/SICE International Symposium on System Integration, SII 2025	2025	2
A. Pandit, S. Srinivasamurthy	Design of passive tuned mass damper for structural vibration control in floating offshore wind turbines.	Proceedings of International Symposium on Collaborative Informatics (ISCI 2025)	2025	3

### その他学会発表

著者	題名	会議名	年	月
S. Saeki, C. C. Doang, M. Tanaka	Development of mathematical model on carbon dioxide absorption for growing tomato plant	The 17th TSAE International Conference Thai Society of Agricultural Engineering and The Asian Association for Agricultural Engineering	2024	5

著者	題名	会議名	年	月
有馬博史, 井田悠生, 熊谷隼真	アルミ製プレート式熱交換器の水熱伝達特性	第 61 回 日本伝熱シンポジウム	2024	5
森田滉生, 木下雅貴, 杉剛直, 松田吉隆, 後藤聡, 野平晴彦, 兵藤道大, 久保田有一	ヘッドセット型脳波計で記録された脳波特徴の自動解析システム	第 63 回日本生体医工学会大会	2024	5
松田吉隆, 井筒遼, 杉剛直, 後藤聡, 森崎敬史, 安永健, 池上康之	海水ポンプ動力を考慮したハイブリッドサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの温海水流量調節による正味発電量制御	第 68 回システム制御情報学会研究発表講演会	2024	5
野間格, 増本友也, 光武雄一, 門出政則	高温面への液滴列衝突時の非定常遷移沸騰伝熱特性	第 61 回日本伝熱シンポジウム講演論文集 (2024-5)	2024	5
河西璃玖斗, 後藤和彦, 杉剛直, 松田吉隆, 後藤聡, 池田拓郎, 山崎貴男, 飛松省三, 後藤純信	視覚誘発電位加算平均における単一試行波形の自動選択法	第 63 回日本生体医工学会大会	2024	5
Y. Mishima, K. Towata, S. R. Noorsaly, M. A. Achyadi	Development and Field Validation of a Simple Water Level Gauge for Environmental Monitoring		2024	6
亀田凌弥, 大島達也, 森貞真太郎, 川喜田英孝, 大渡啓介	金抽出のためのエーテル型三脚状分子の開発と抽出機構の解明	第 61 回化学関連支部合同大会	2024	6
三島新一, 安部省, 森貞真太郎, 川喜田英孝, 大渡啓介	様々なアミド化合物によるアニオン抽出	第 61 回化学関連支部合同大会	2024	6
S. R. Noorsaly, Y. Mishima, T. Hino, M. A. Achyadi	fundamental study on sulfuric acid provision mechanism from peat soil to irrigation channels indonesia	第 59 回地盤工学研究発表会	2024	7

著者	題名	会議名	年	月
長野いづみ, 中尾亮太, 三島悠一郎, 日野剛徳	スラリー中における石灰・セメント系バインダーの存在形態に関する一考察	第 59 回地盤工学研究発表会	2024	7
小田洵弓人, 中尾亮太, 三島悠一郎, 日野剛徳	深層混合処理工法による柱状改良体の着底部を取り巻く土の含有物の溶出特性	第 59 回地盤工学研究発表会	2024	7
T. Wu, P. Bouř, T. Fujisawa, M. Unno	Raman Optical Activity in Chiral Europium Complexes	8th International Conference on Vibrational Optical Activity	2024	8
Y. Imai	Trends in Wave Energy Converter	Ocean Energy Talk, Innovation & Research Management Centre, Universiti Tenaga Nasional, Malaysia	2024	8
E. Machalska, G. Zając, K. Pajor, M. Hala, T. Fujisawa, M. Unno, M. Fusè, M. Baranska	Why measure resonance Raman optical activity? A unique case of metal-containing systems	8th International Conference on Vibrational Optical Activity	2024	8
M. Unno	Near-infrared excited Raman optical activity probing active sites of photoreceptor proteins		2024	8
T. Koga, R. Seto, T. Fujisawa, M. Unno	Near-Infrared Raman Optical Activity at 1064 nm Excitation		2024	8
城島恭皓, 広瀬侑, 藤澤知績, 海野雅司	低温ラマン分光法によるシアノバクテリアオクロム RcaE の緑色吸収型→赤色吸収型の光変換過程の研究	九重分子科学セミナー 2024	2024	8
井上海瑠, 高尾学, 奥原真哉, 木上洋一, アラムアシュラフル	波力発電用二重反転衝動タービンの翼列形状に関する研究	ターボ機械協会第 91 回熊本八代講演会	2024	9
砥綿克成, 三島悠一郎, 池田英敏, 岡崎峻, 森一剛	LoRa とモバイル通信を活用した IoT 簡易水位計の開発と検証	令和 6 年度全国大会 第 79 回年次学術講演会	2024	9

著者	題名	会議名	年	月
久野凌平, 大津康徳, 安永健, 池上康之	PFA ターゲットを用いた高周波マグネロンプラズマの空間分布	第 85 回応用物理学会 秋季学術講演会(2024 朱鷺メッセほか 2 会場 & オンライン)	2024	9
梅田姫子, 大津康徳	ターゲット有効利用のための 回転型マルチマグネトロンスパッタ装置の開発	第 85 回応用物理学会 秋季学術講演会(2024 朱鷺メッセほか 2 会場 & オンライン)	2024	9
松田吉隆, 杉剛直, 後藤聡, 森崎敬史, 安永健, 池上康之, 江頭成人	ハイブリッドサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの遠隔操作システムの開発	2024 年度(第 77 回)電 気・情報関係学会九州 支部連合大会	2024	9
松田吉隆, 杉剛直, 後藤聡, 森崎敬史, 安永健, 池上康之, 江頭成人	ハイブリッドサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの性能評価機能を有する遠隔監視システムの開発	2024 年 電気学会 電 子・情報・システム部 門大会	2024	9
井田悠生, 有馬博史	ファンコイルユニットを用いた海洋深層水冷房システムの伝熱特性	2024 年度日本冷凍空調 学会年次大会	2024	9
荻野智也, 古郷宏明, 北村二雄, 森貞真太郎, 川喜田英孝, 大渡啓介	フェナントロリン骨格を有するカルボン酸型抽出試薬によるアルミニウム族金属の抽出分離	化学工学会 第 55 回秋 季大会	2024	9
秋吉颯太, 外山美羽, 藤澤知績, 海野雅司	ラマン光学活性分光法を用いたラクトースの構造解析 -二糖の形成がもたらす構造変化-	九重分子科学セミナー 2024	2024	9
田爪健吾, 大津康徳	円筒・リング型ハイブリッドホロー電極と磁石を用いた 高密度水素 RF プラズマの生成	第 85 回応用物理学会 秋季学術講演会	2024	9
光武雄一, 平原悠太郎, 村上隼輔, 門出政則	高温中空回転試験片ラミナー冷却実験に基づく ROT 冷却特性研究の進展	材料とプロセス 日本 鉄鋼協会第 188 回秋季 講演大会 (2024. 9)	2024	9
山下琉輝, 中尾亮太, 三島悠一郎, 日野剛徳	佐賀低平地における地下水調査データの品質評価	令和 6 年度全国大会 第 79 回年次学術講演 会	2024	9
近藤文太, 大津康徳	対向円筒ターゲットを用いた高周波リング状磁化プラズマ生成に 及ぼす磁石配置の影響	第 85 回応用物理学会 秋季学術講演会 講演 予稿集	2024	9

著者	題名	会議名	年	月
森拓真, 早水庸隆, 益田卓哉, 高尾学, 木上洋一, 瀬戸口俊明	波力発電用直線翼垂直軸タービン（性能に及ぼす乱流促進体の影響）	中国四国支部総会・講演会 講演論文集	2024	9
白石翔大, 高尾学, 奥原真哉, 木上洋一, アラムアシュラフル	波力発電用二重反転衝動タービンの回転数に関する研究	ターボ機械協会第91回熊本八代講演会	2024	9
大渡啓介, 井上航大, A. Jhapindra, 森貞真太郎, 川喜田英孝	硫酸処理を施した多糖類吸着剤による金の吸着・還元挙動	化学工学会 第55回秋季大会	2024	9
Y. Imai, S. Nagata, M. Takao	experimental study on power conversion of a turbine mounted owc	The 7th Asian Offshore Wind, Wave and Tidal Energy Conference Series 2024	2024	10
安部省, P. Gehui, 森貞真太郎, 川喜田英孝, 大渡啓介	2級ジアミド化合物を用いたロジウム塩化物錯体の抽出とマイクロリアクターへの応用	連合年会2024(第43回溶媒抽出討論会・第37回日本イオン交換研究発表会)	2024	10
末広翔一, 有馬博史	アルミ製プレート式熱交換器におけるアンモニア沸騰熱伝達特性	日本機械学会熱工学コンファレンス2024	2024	10
大渡啓介, P. Gehui, 森貞真太郎, 川喜田英孝	さまざまな2級アミド抽出試薬による金属アニオンの抽出	連合年会2024(第43回溶媒抽出討論会・第37回日本イオン交換研究発表会)	2024	10
有馬博史	海洋深層水がアルミ製プレート式熱交換器の腐食に及ぼす影響	第28回海洋深層水利用学会全国大会	2024	10
野間格, 増本友也, 光武雄一, 門出政則	高温面液滴列衝突時のぬれ回復と非定常遷移沸騰伝熱特性	日本機械学会熱工学コンファレンス2024 講演論文集	2024	10
今井康貴	波力発電の動向	海洋自然エネルギー利用技術の実用化プロジェクトに関する研究会	2024	10
R. Kameda, S. Morisada, H. Kawakita, K. Ohto, T. Oshima	Preparation of ether-type tripodal molecule for Au extraction and elucidation of extraction mechanism	ISChE 2024(The 35th International Symposium on Chemical Engineering)	2024	11
Y. Ohtsu, T. Tabaru, J. Schulze	Production of a hybrid RF capacitively and inductively coupled plasma using CH <sub>4</sub> and H <sub>2</sub> mixture gases for preparing carbon nanostructures	2024 International Symposium on Dry Process	2024	11

著者	題名	会議名	年	月
T. Ogino, S. Morisada, H. Kawakita, K. Ohto	Separation of aluminum genus metals by carboxylic acid type extraction ligands based on a phenanthroline structure	ISChE 2024(The 35th International Symposium on Chemical Engineering)	2024	11
平山瑞稀, 松田吉隆, 後藤聡, 王瑞敏, 杉剛直, 江頭成人	ステレオカメラから得られる視差を用いた距離計測に基づく 3D マッピングシステムの開発	第 43 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2024	11
松田吉隆, 杉剛直, 後藤聡, 森崎敬史, 安永健, 池上康之, 江頭成人	スプレーフラッシュ蒸発式海水淡水化プラント流量調節弁の遠隔操作実験	第 43 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2024	11
江口昇希, 松田吉隆, 杉剛直, 後藤聡, 森崎敬史, 安永健, 池上康之	ハイブリッドサイクルを用いた温泉温度差発電プラントの温泉水流量調節による発電量制御	第 67 回自動制御連合講演会	2024	11
青柳佳希, 松田吉隆, 杉剛直, 後藤聡, 森崎敬史, 安永健, 池上康之	ハイブリッドサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの冷海水流量を入力とした状態空間モデルの構築と発電量制御	第 67 回自動制御連合講演会	2024	11
有馬博史	プレート式熱交換器用 A1050 アルミニウム板製伝熱面の陽極酸化による海水耐食への影響	軽金属学会第 147 回秋期大会	2024	11
江口昇希, 松田吉隆, 杉剛直, 後藤聡, 森崎敬史, 安永健, 池上康之	むだ時間を有するランキンサイクルを用いた海洋温度差発電プラントの気液分離器と作動流体タンクを考慮した発電量制御	第 43 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2024	11
原野翔太, 松田吉隆, 杉剛直, 後藤聡, 森崎敬史, 安永健, 池上康之	モデル予測制御を用いたスプレーフラッシュ蒸発式海水淡水化システムの水位制御実験	第 43 回計測自動制御学会九州支部学術講演会	2024	11

著者	題名	会議名	年	月
梅田姫子, 大津康徳	ターゲット有効利用の為の回転型マルチ マグネトロンスパッタ装置の開発	セミコンジャパン 2024	2024	12
田中星穂, 松田吉隆, 後藤聡, 王瑞敏, 杉剛直, 後藤文之, 江頭成人	トマト自動収穫ロボットのためのキャッ チ機能を有するエンドエフェクタの開発	第 43 回計測自動制御 学会九州支部学術講演 会	2024	12
久野凌平, 大津康徳	フッ素系樹脂ターゲットを用いた高周波 マグネトロンプラズマの空間分布	セミコンジャパン 2024	2024	12
田爪健吾, 大津康徳	円筒・リング型ハイブリッドホロー電極 と磁石を用いた 高密度水素 RF プラズマ の生成	セミコンジャパン 2024	2024	12
河西璃玖斗, 後藤和彦, 杉剛直, 王瑞敏, 松田吉隆, 後藤聡, 池田拓郎, 飛松省三, 後藤純信, 山崎貴男	高密度脳波記録における視覚誘発電位の 選択的加算平均法の開発	第 43 回計測自動制御 学会九州支部学術講演 会	2024	12
近藤文太, 大津康徳	対向 AZO 円筒型ターゲットを用いたリン グ状ホロー磁化放電スパッタ装置の開発	セミコンジャパン 2024	2024	12
福本光起, 王瑞敏, 松田吉隆, 後藤聡, 杉剛直, 西田茂人, 松橋眞生, 池田昭夫, 長峯隆	平均基準導出脳波を用いた安静閉眼覚醒 時の徐波分布判定	第 43 回計測自動制御 学会九州支部学術講演 会	2024	12
S. Alam, K. Inoue, K. Yoshizuka, K. Ohto	Hydrometallurgical Extraction of Rhodium(III) from Chloride Media	Rare Metal Technology 2025	2025	2
大渡啓介	金属アニオン抽出のための新規抽出試薬 の開発	新規分離剤開発セミナ ー 2025	2025	2
M. H. Islam, Y. Ohtsu	Role of Inner-Ring Magnetic Strength and Gas Pressure on Central Hydrogen Plasma Confinement in a Hybrid MCMF Driven RF Powered CCP Discharge with Hollow Cathode	ISPlasma 2025/IC- PLANTS2025	2025	3
Y. Ohtsu, R. Kuno, T. Yasunaga, Y. Ikegami	Spatial Distribution of Ion Density in a RF Magnetron Plasma with PFA Target for Hydrophobic Film Preparation	ISPlasma2025/IC- PLANTS2025	2025	3

著者	題名	会議名	年	月
S. Srinivasamurthy	Offshore Wind Technology - Current Challenges and Future Opportunities	International Symposium on Collaborative Informatics (ISCI 2025), Kagoshima University, Japan	2025	3
砥綿克成, 三島悠一郎	IoT 簡易水位計の開発～安価な防滴超音波センサと水圧センサの精度評価～	令和5年度土木学会西部支部研究発表会	2025	3
森田滉生, 王瑞敏, 松田吉隆, 後藤聡, 兵藤道大, 野平晴彦, 久保田有一, 杉剛直	ICU/ER でのヘッドセット型脳波計を用いた記録データに対する脳波連続性の自動判定	2025年日本生体医工学会九州支部学術講演会	2025	3
福島美晴, 中尾亮太, 三島悠一郎, 日野剛徳	攪拌時間の違いを伴う固化材スラリーが改良土の強度発現特性に及ぼす影響	令和5年度土木学会西部支部研究発表会	2025	3
川添遥登, 王瑞敏, 松田吉隆, 後藤聡, 杉剛直	顔と名前的一致度による記憶固定化の促進 —事象関連電位による特徴解析—	2025年日本生体医工学会九州支部学術講演会	2025	3
碓崎令子, 王瑞敏, 松田吉隆, 後藤聡, 光藤崇子, 山崎貴男, 杉剛直	認知症進行における脳波特徴経年変化の有効性	2025年日本生体医工学会九州支部学術講演会	2025	3

### 資料・解説・論説・研究報告等

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
K. Suni, T. Aoyagi, T. Nakamura	thoughts and expressions of tadahito mochinaga in his handwritten notebook animators jobs ii	佐賀大学芸術地域デザイン学部研究論文集	8	1	57-72	2024	6
吉田茂雄	洋上風車/開発動向	ターボ機械	52	7	2-9	2024	7
木上洋一	海洋再生可能エネルギーの利用	機械工学年鑑 2024 (日本機械学会ホームページ)				2024	8
永田修一	2023年における重要なエネルギー関係事項 (II、5、5.5 担当)	Enermix	103	5	584-585	2024	9

著者	題名	雑誌名	Vol.	No.	ページ	年	月
吉田茂雄, ほか	洋上風力発電の 最前線と各種 関連技術	担当範囲(日本語)/ 風車の設計				2024	12
鹿熊信一郎	OTEC 排水高度利用のためのスジ アオノリ養殖技術開発Ⅱ	佐賀大学海洋エネ ルギー研究所報告 OTEC		29	11-19	2025	2
有馬博史	表面処理によるアルミ板の海水 腐食への影響(12 か月通水結果 の報告)	佐賀大学海洋エネ ルギー研究所報告 OTEC29		29	33-41	2025	2
吉田茂雄, ほか	風力エネルギーハンドブック (第3版)	担当範囲(日本 語)/1. 序論, 8. コントローラ, 編 集, その他全般				2025	3
橋本久美, 藤本雄大, 大渡啓介, 山内一祥, 大石一智, 森暁子, 荻原一剛, 中島俊思	民間企業における障害者雇用の ニーズと出身校との連携につい て	佐賀大学大学院学 校教育学研究科紀 要		9	364- 371	2025	3

## 新聞・テレビ

掲載年月日	タイトル	掲載紙
2024年6月号	海洋エネルギー絵はがきコンテスト作品募集	広報いまり
2024年7月号	海洋エネルギー研究所施設見学会	広報いまり
2024年7月号	オープンラボ(施設見学会)開催!	市報まつうら
2024年7-8月号	佐賀大学海洋エネルギー研究所 2024 オープンラボ(施設見学 会)	muchu!
2024年7月号	佐賀大学海洋エネルギー研究所 2024 オープンラボ(施設見学 会)	月刊ならでわ
2024年6月27日	佐大海洋エネルギー研究所 20日に見学会	佐賀新聞
2024年8月8日	コスメの研究などを解説 佐賀大学の徳留教授が講演(オー ンキャンパス特別講座)	佐賀新聞(電子版)
2024年8月19日	コスメ産業の市場開拓でパネルディスカッション	佐賀新聞(電子版)
2024年9月	佐賀大学海洋エネルギー研究所	国際協力キャリアガ イド2024-25

掲載年月日	タイトル	掲載紙
2024年9月	安定供給可能な再生可能エネルギーと共に産業振興を実現	国際ジャーナル9月号 (No.813)
2024年9月3日	海水で発電 パラオに（温度差発電 復興支援）	読売新聞・夕刊
2024年12月4日	武雄の大同メタル佐賀工場 風車技術の実験棟完成	佐賀新聞
2025年3月27日	佐賀大 『国際展示ルーム』を整備 国際共同研究に理解を	NHK 佐賀 NEWSWEB
2025年3月27日	佐賀大学の知の世界展開と地域振興～海洋再生可能エネルギーの挑戦～	佐賀新聞広告



